

# 農地整備事業(経営体育成型)

## 土地改良事業変更計画書

たつの<sup>とうぶちく</sup>東部地区

## 第1章 目的

本地区は、市域の東部に位置し、米作を中心の地域である。区画は小さく不整形なうえ、平均地形勾配がI=1/382と平坦地である。道路幅員が狭いため機械化が進んでいない。また、地区を走る水路は殆どが用排兼用水路で老朽化が激しく、水路の漏水や維持管理等の水管理に多大な労力を要している。

近年、農業従事者の高齢化及び後継者不足に悩んでおり担い手育成のための農業構造の確立を目指す。

この状況を改善するため、現在も本地区の農作業を受託している農業生産法人(沢田営農株式会社)に更なる農作業を受託できる体制を整え、安全安心な農産物の生産に取り組む。

このような集落の取組を基礎とし、田畑輪換農地に向けた生産基盤の整備や農地の利用集積を進め、兵庫県環境創造型農業(人と環境に優しい農業)に取組み他地区との差別化を図り、安定した農業経営を目指す。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
農地整備事業(経営体育成型)	たつの市神岡町沢田

### 第2節 地積

(令和5年10月現在)

(第2表)

事業名	現況地目		田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	市町村名								
農地整備事業 (経営体育成型)	たつの市		31.0	0.1	-	-	2.0	33.1	区画整理
			4.0	0.3	-	-	-	4.3	農業用排水施設整備
合計			35.0	0.4	0	0	2.0	37.4	

### 第3章 現況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	姫路観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	平成3年～令和2年	6月～10月	11月～5月		
平均気温 (°C)		23.7	9.8	15.6	基準年：平成14年
降水量	平均 (mm)	147.3	74.5	104.8	
	基準年 (mm)	66.6	67.9	67.4	
降水日数	平均 (日)	16	16	16	
	基準年 (日)	15	18	16.8	
根 雪 期 間		—			
無 霜 期 間		—			
最 多 風 向		南南西	最大風速 (風 向)	42.5 m/s 西	最多風向発生時期 最大風速発生年月日
					1月 ～ 12月 平成16年8月30日

(第3表-2)

## 2. 特殊気象

観測所名	1位			2位			3位			4位			5位			備考
姫路観測所	数	年	発	数	年	発	数	年	発	数	年	発	数	年	発	
観測期間	量	月	生	量	月	生	量	月	生	量	月	生	量	月	生	
平成3年～令和2年		日	確			率										
最大日雨量(mm)	217	H16. 4. 29		185	H23. 9. 3		168	H2. 9. 18		151	H21. 8. 9		128	H4. 8. 19		
最大時間雨量(mm)	50	H24. 7. 7		48	H26. 6. 24		41. 5	H25. 7. 14		39	H21. 7. 9		34. 5	H20. 7. 28		
最大4時間雨量(mm)																
最大連続雨量(mm)																
最大連続干天日数(日)	38	H7. 7. 23~ 8. 29	1/32	34	H17. 9. 7~ 10. 10	1/18	34	H22. 8. 13~ 9. 15	1/18	32	H2. 7. 16~ 8. 16	1/13	32	H21. 8. 11~ 9. 11	1/13	

## 3. 海象

該当なし

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高 (m)		備考	
		傾斜区分	1/1,000 未満	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5以上	計	3° 未満	3° ~ 8°	8° ~ 15°			15° ~ 20°	20° 以上	計	最高		最低
											8° ~ 12°	8° ~ 13°	8° ~ 14°						
農地整備事業 (経営体育成型)	面積 (ha)	1.5	33.3	0.2			35.0	0.4							0.4	34.83	29.54		
	比率 (%)	4.3	95.1	0.6			100	100							100				
合計	面積 (ha)	1.5	33.3	0.2			35.0	0.4							0.4				
	比率 (%)	4.2	95.2	0.6			100	100							100				

(第4表-1-2)

項目 土壤統(区)名	土壤統(区)区分一覽表								面積 (ha)			備考		
	土壤断面							堆積様式	母材	事業名				
	色	腐植	礫層	酸化沈澱物	土性					泥炭層 黒泥層 及びグライ層	農地整備事業 (経営 体育成型)		計	
					表土	下層土								
一層	二層	三層												
灰色土壤粘土マンガン型	2.5Y4/1	-	-	-	CL	CL~L:C	CL~L:C				25.2		25.2	F51
礫層土壤砂土河床型	2.5Y4/1	-	-	-	SL	SL~S	SL~S				10.2		10.2	J92
計											35.4		35.4	

## 2. 土地分類

本地区は、河川部に広がる灰色土壤である。

3. 土地利用の状況

(令和5年10月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農地整備事業 (経営体育成型)	たつの市	35.0	0.4									2.0	37.4	
計		35.0	0.4									2.0	37.4	

4. 土地所有の状況

(令和7年4月現在) (第4表-4)

事業名	所有別	個人有	市有	その他 (土地改良区 等)	県有	国有	計	備考
	区分							
農地整備事業 (経営体育成型)	面積(ha)	30.7	1.9	0.5			33.1	
	受益者数(人)	96		1			97	
	筆数(筆)	350		6			356	
	権利関係	所有権・使用賃借	所有権	所有権				
	備考 (関係戸数)	93		1			94	

### 第3節 水利状況

#### 1. 用水状況

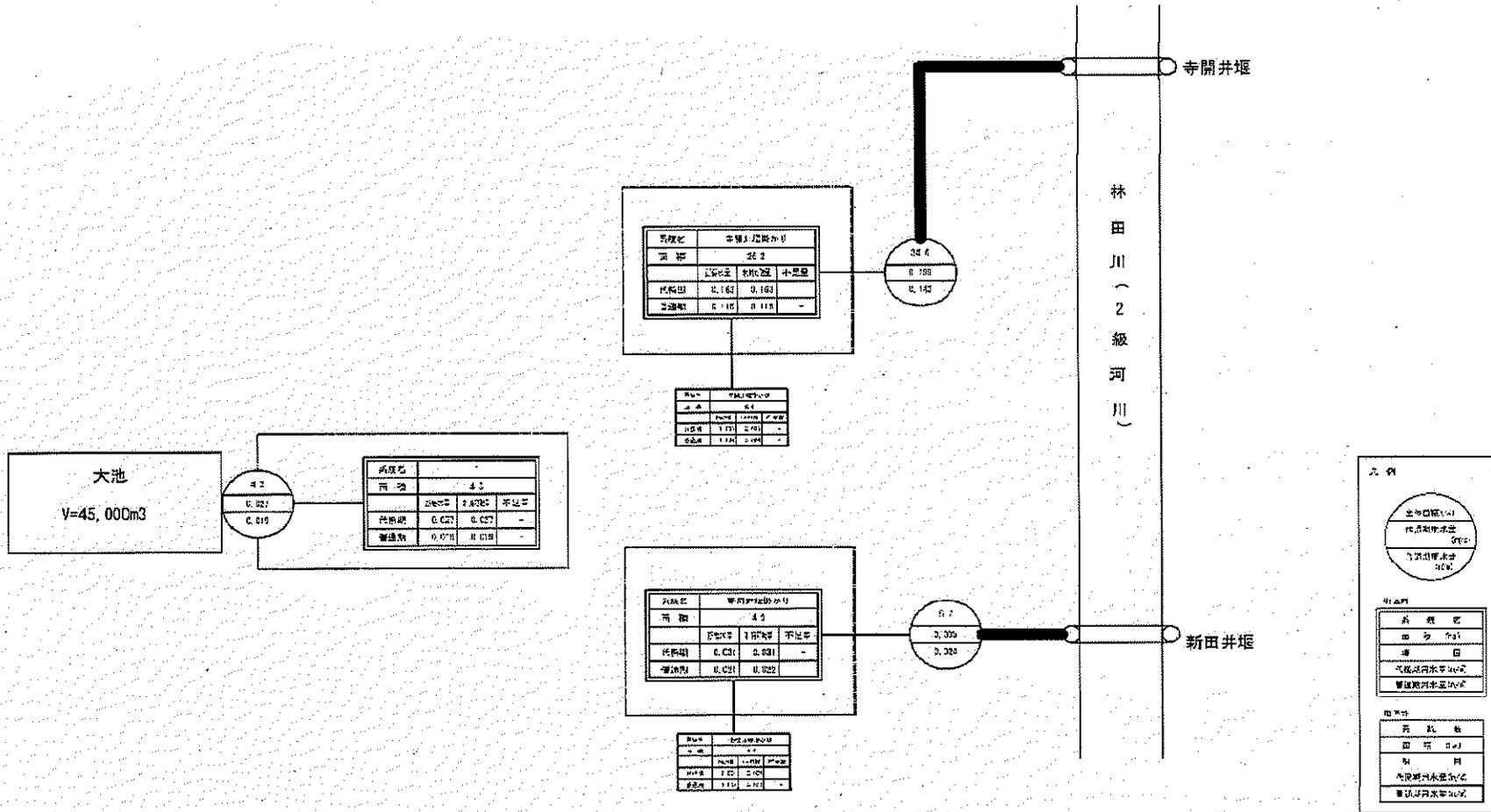
本地区の用水状況は、2ヶ所の井堰(寺開井堰、新田井堰)と1か所のため池(大池)から取水している。

##### (1) 用水系統

現況用水系統模式図

別紙参照

別紙 現況用水系統模式図



## (2) 用水施設

## (ア) 取水方法一覧表

(第5-1表)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量	備考
		100ha以上		100ha～30ha		30ha未満		(箇所)	(ha)	(箇所)	(m <sup>3</sup> /s)	(箇所)	(m <sup>3</sup> /s)	(m <sup>3</sup> /s)	
	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)									
農地整備事業 (経営体育成型)	貯水池					1	4.3	1	4.3			1	0.027	0.027	
	井堰			1	34.3	1	5.7	2	40.0			2	0.234	0.234	
	自然取水口														
	揚水機場														
	その他														
	計			1	34.3	2	10.0	3	44.3	0	0	3	0.261	0.261	
合計			1	34.3	2	10.0	3	44.3	0	0	3	0.261	0.261		

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
農地整備事業 (経営体育成型)	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路		35.4	二次製品水路	8,241m	不明	ほ場整備工事に 伴う改修	排水路兼用
	その他							
	計		35.4			8,241m		
合計		35.4			8,241m			

(3) 用水に関する被害状況 該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

## 2. 排水状況

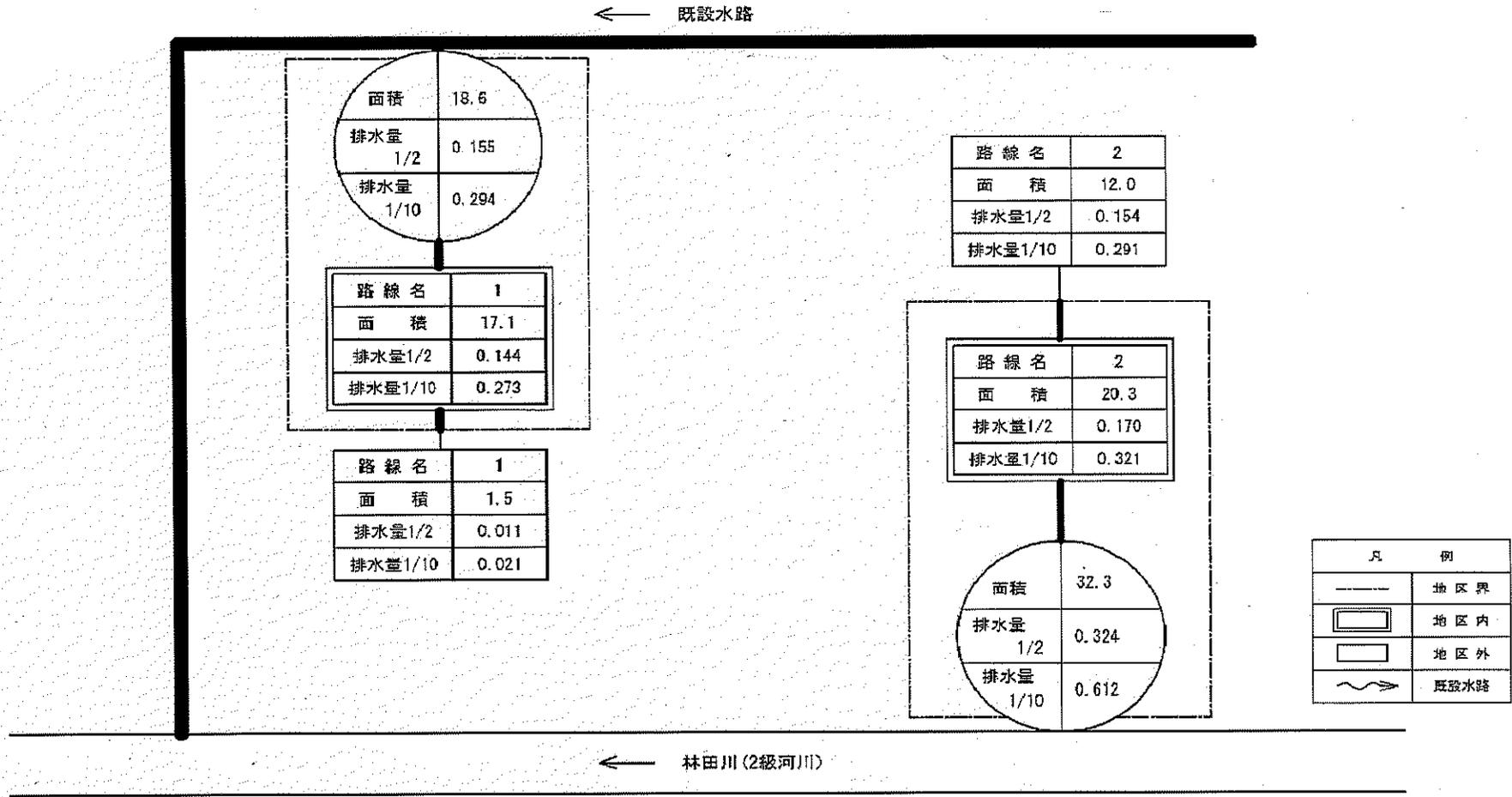
本地区の排水路は、一部既設排水路を利用して河川に放流して、それ以外は全て直接河川に放流する。

### (1) 排水系統

現況排水系統図

別紙参照

別紙 現況排水系統模式図



## (2) 排水施設

## (ア) 排水方法一覽表

(第5表-4)

事業名	項目		排水面積						計		排水慣行 ( $m^3/s$ )	現況排水能力 ( $m^3/s$ )	備考
			100ha以上		100ha~30ha		30ha未満						
	施設名		箇所	(ha)	箇所	(ha)	箇所	(ha)	箇所	(ha)			
農地整備事業 (経営体育成型)	自然	排水路			1	32.0	1	18.6	2	50.6	0.906		
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計				1	32.0	1	18.6	2	50.6	0.906		
	合計				1	32.0	1	18.6	2	50.6	0.906		

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
農地整備事業 (経営体育成型)	自然	水門							
		排水路		35.4	二次製品水路	6,520m	不明	ほ場整備工事に伴う改修	用水路兼用
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計			35.4		6,520m			
合計				35.4		6,520m			

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

3. 河川状況 該当なし

#### 第4節 道路概況

##### 1. 道路概況

本地区の道路は、地区に平行して県道上伊勢蒼田線と沢田1号線が走り、これを幹線として道路網を形成している。  
地区内の道路は全幅0.9m～2.6mの狭小道路を通作道として利用している。

##### 2. 主要道路一覧表

(第6表)

NO.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	県道上伊勢蒼田線	兵庫県	9,200	8.6	5.6	アスファルト舗装	否	
2	沢田1号線	たつの市	1,717	14.0	7.0	〃	〃	
3	農道	〃	2,209	0.9～2.6	0.9～2.6	砂利舗装	要	
計			3,926					

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給 水道業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業 物品賃貸業 (人)	サービス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
たつの市	35,548	979	16	178	5	2,883	9,982	189	1,797	4,893	522	356	2,598	982	10,168	
計	35,548	979	16	178	5	2,883	9,982	189	1,797	4,893	522	356	2,598	982	10,168	
比率(%)	100	2.7	0.0	1.0	0	8.1	28.0	0.5	5.1	13.8	1.5	1.0	7.3	2.7	28.6	

※出典：令和2年度「国勢調査たつの市」による。

2. 経営耕地広狭別農家経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業経営体数	経営耕地広狭別経営体数											1経営体当たり平均農用地面積(ha)					
		例外規定の適用を受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計
たつの市	1,137	8	362	448	141	47	42	28	17	15	13	16	1.41	0.12	0.01	1.54	-	1.54
計	1,137	8	362	448	141	47	42	28	17	15	13	16	1.41	0.12	0.01	1.54	-	1.54
比率(%)	100	0.8	31.8	39.4	12.4	4.1	3.7	2.5	1.5	1.3	1.1	1.4	91.6	7.8	0.6	100	-	100

※出典：令和2年度農林業センサス

3. 主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	主要家畜						備考
	肉用牛		乳用牛		採卵鶏		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
たつの市	1,038	3	X	2	1,373	3	X:個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
計	1,038	3	X	2	1,373	3	
100経営体 当たり数量 (頭)	91.3				120.8		
飼養経営体 数割合 (%)	0.3				0.3		

※出典：令和2年度農林業センサス

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		たつの市		作付率 (%)	備考
総耕作面積 (ha)		2,830			
総本地面積 (ha)		2,655			
区分		作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)		
作物名					
田	表作	水稲	1,005	65,400	35.5
	裏作	小麦	275	9,400	9.7
	小計		1,280		45.2
畑	春夏作	野菜類	0	0	0
	秋冬作	野菜類	0	0	0
	小計		0		0
樹園地	果樹		0	0	0
	その他		0	0	0
	小計		0		0
計		1,280		45.2	
市町別延べ作付率 (%)		45.2			

※出典：平成27年度農林業センサス

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農業経営体		土地		主要作物			主要家畜			その他	地域指定	備考	
	B	A	B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A				
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業経営体数	80.5	58.8	経営耕地	92.2	85.4	水稻	104.3	111.2	乳用牛	117.8	-	農業振興地域計画 S46.2  国の野菜指定産地 S54, S56  県の野菜指定産地 S55, H9	A:R02年(2020年) B:H27年(2015年) C:H22年(2010年)
	個人経営体数	87.0	79.6	田	93.2	84.9	小麦	101.4	-	肉用牛	-	100.4		
	個人経営体(法人)数	65.5	41.9	畑	93.2	104.7	大豆	232.6	400.0	採卵鶏	-	91.4		
	個人経営体(非法人)数	83.0	60.6											
変化の理由	農業経営体数及び農業就業人口の減少は他産業への流出及び高齢化による。		総農家数の減少に伴い経営耕地も減少している。			農地の減少が見られるが、水稻、麦、大豆は年々増加している。			畜産頭数は年々増加している。					

## 第6節 地域環境の概況

### 1. 地区の概況

本地区は、たつの市の東部の林田川(1級河川)沿いにあり、水稻を主体の農業を行っている。

気候は、瀬戸内式気候に属しており、平均気温15.6℃、年間平均降水量は1257.6mmであり、温暖で雨の少ない特徴を表している。

環境については調査の結果、地区内水路に希少種のシマヒレヨシノボリ、コガムシ、トノサマガエル、ニホンイシガメ、が発見された。

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1. 要旨

本事業は、計画的な基盤整備と併せ、耕作放棄地を含めた土地利用を計画的に再編し、担い手への農地の利用集積を進めるものである。

#### 2. 事業別面積

(第8表)

事業目的	事業名	農地整備事業(経営体育成型)						計						備考
	土地利用区分	水田	普通畑	牧草地	果樹園	その他	小計	水田	普通畑	牧草地	果樹園	その他	合計	
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理		29.4	0.2			3.5	33.1	29.4	0.2			3.5	33.1	
農業用排水施設整備		4.0	0.3				4.3	4.0	0.3				4.3	
計		33.4	0.5			3.5	37.4	33.4	0.5			3.5	37.4	

### 第2節 営農計画及び土地利用計画

#### 1. 営農計画の概要

本地区の営農計画は、区画整理により、土地利用の高度化と生産性の向上を図り、併せて農地の利用を集積し個人担い手及び農業生産法人に推進することにより、持続的な営農、省力化及び低コスト化を推進し、水稻作物を主体とした生産団地の育成と農業生産法人(沢田営農株式会社)の更なる拡充を目指す。

#### 2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田	普通畑	牧草地	果樹園	茶園	その他の果樹園	小計	原野	山林	その他	計	備考
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農地整備事業 (経営体育成型)	現況	35.0	0.4					35.4			2.0	37.4	
	計画	33.4	0.5					33.9			3.5	37.4	
計	現況	35.0	0.4					35.4			2.0	37.4	
	計画	33.4	0.5					33.9			3.5	37.4	



4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増加	単位面積当たり収量増加		
	土地	利用																区分
農地整備事業 (経営体育成型)	水田	表作	水稻	16.0	15.0	△ 1.0	52.6	51.6	513	523.3	10.3	82.1	78.5	△ 3.6		△ 3.6		
			小豆	0.2	7.6	7.4	0.7	26.1	100	100	0.0	0.2	7.6	7.4	7.4			
			バジル	0.2	0.5	0.3	0.7	1.7	700	700	0.0	1.4	3.5	2.1	2.1			
			大豆	6.0	6.0	0.0	19.7	20.6	150	150	0.0	9.0	9.0	0.0	0.0			
		裏作	玉ねぎ	0.4	5.0	4.6	1.3	17.2	4,000	4,000	0.0	16.0	200.0	184.0	184.0			
			小麦	10.0	12.0	2.0	32.9	41.2	311	311	0.0	31.1	37.3	6.2	6.2			
	普通畑	春夏作	大豆	0.1	0.2	0.1	100.0	100.0	150	150	0.0	0.2	0.3	0.1	0.1			
		秋冬作																
	計				32.9	46.3	13.4											
	合計				32.9	46.3	13.4											

(作付率の分母) 水田本地面積・・・現況30.4ha 計画29.1ha

普通畑本地面積・・・現況0.1ha 計画0.2ha

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目		作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量(hr/10a)				備考	
	土地利用 区分	作物名		区分	現況	計画	増減		
農地整備事業 (経営体育成型)	水田	水稲	15.0	人力	85.2	11.8	△ 73.4	10a区画乾田→100a区画乾田	
				機械力	53.6	6.7	△ 46.9		
		大豆	6.2	人力	103.5	54.5	△ 49.0		
				機械力	30.6	5.1	△ 25.5		
		小豆	7.6	人力	89.1	43.6	△ 45.5		
				機械力	20.8	3.9	△ 16.9		
		バジル	0.5	人力	740.8	570.4	△ 170.4		
				機械力	22.7	6.4	△ 16.3		
		玉ねぎ	5.0	人力	156.0	44.6	△ 111.4		
				機械力	25.3	10.4	△ 14.9		
		小麦	12.0	人力	104.5	13.6	△ 90.9		
				機械力	77.7	8.0	△ 69.7		
		小計		46.3					
		合計		46.3					

- 6. 級地別土地利用区分 該当なし
- 7. 土地配分計画 該当なし

### 第3節 用水計画

#### 1. 計画基準年

平成14年

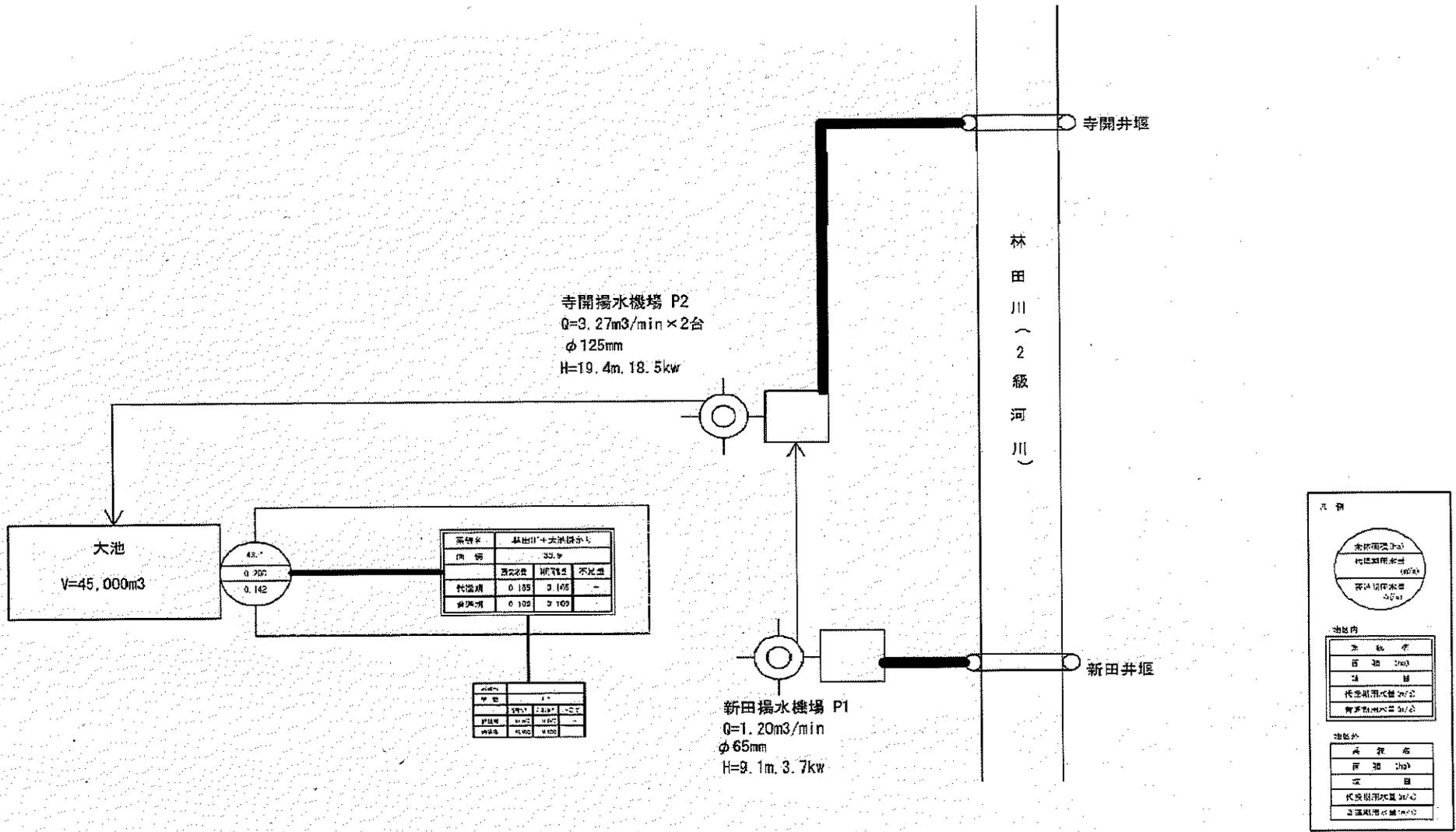
#### 2. 計画かんがい方式

水田	水稻	----- たん水かんがい	かんがい期間：6月20日～10月10日(113日)	(代掻きか期間：6月20日～6月24日(5日))
	畑作物	----- うね間かんがい	かんがい期間：4月1日～3月31日(365日)	
普通畑		うね間かんがい	かんがい期間：通年	

#### 3. 計画用水系統

別紙参照

別紙 計画用水系統



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	受益面積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			消費 水量 (m <sup>3</sup> /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考
		事業名			普通期	代掻き期	面積 (ha)	1日当 たり計 画平 均かん 水深 (mm/日)	平均間 断日数 (日)	面積 (ha)	1日当 たり計 画平 均かん 水深 (mm/日)	平均間 断日数 (日)	面積 (ha)			平均 (m <sup>3</sup> /s)	最大 (m <sup>3</sup> /s)	
		農地整備事 業(経営体 育成型)		計	計画平均 単位用 水量 (mm/日)	計画代 掻き単 位用 水量 (mm/日)												
	農業 用水	33.9		33.9	23.8	168	17.1	5.5	4	16.3	5.5	4	0.5	0.336	田10 畑35	0.082	0.347	
	計	33.9		33.9			17.1			16.3			0.5	0.336		0.082	0.347	

(2) 営農雑用水 該当なし

5. 水源計画

(1) 水利用計画

有効雨量	水田(水 稻) : 5mm~80mm/日の80%
	(畑利用) : 5mm/日以上の80%で上限はTRAMまで
	普通畑 : 5mm/日以上の80%で上限はTRAMまで
日消費水量	普通畑 : 5.5mm
TRAM	水田(畑利用) : 25mm
	普通畑 : 25mm
間断日数	水田(畑利用) : 4日
	普通畑 : 4日
かんがい効率	水田(水 稻) : 90% たん水かんがい
	(畑利用) : 65% うね間かんがい
	普通畑 : 65% うね間かんがい

(第10表-2)

区分	項目	現況利用可能水量				不足水量				水源依存量		水源工種	備考	
		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名			水量
		a (千m <sup>3</sup> )	b (千m <sup>3</sup> )	c=a-b (千m <sup>3</sup> )	d=c/(1-α) (千m <sup>3</sup> )		e (千m <sup>3</sup> )	f (千m <sup>3</sup> )	g=c-f (千m <sup>3</sup> )	h=d-e (千m <sup>3</sup> )				(千m <sup>3</sup> )
(事業名)	農地整備事業(経営体 育成型)	29	2	27	30	河川及び ため池	30	30						田10 畑35
	計	29	0	27	30		30	30						

## (2) 用水対策

## (ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			事業名							
	直接	間接	農地整備事業 (経営体育成型)		計					
大池	0.102		33.9		33.9	45	45		0.208	
計	0.102		33.9		33.9					

## (イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)			取水量 (m <sup>3</sup> /s)		濁水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			事業名			最大	平均		
			農地整備事業 (経営体育成型)		計				
寺開井堰	林田川	7.7	34.6		34.6	0.315	0.185		
新田井堰	〃		5.7		5.7	0.020	0.020		
計			40.3		40.3				

## (ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水機				備考
		事業名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /min)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /min)	
		農地整備事業 (経営体育成型)		計							
寺開揚水機場P1	林田川	29.9		29.9	0.054		14.6	3.27	2	3.27	
新田揚水機場P2	〃	29.9		29.9	0.020		4.0	1.20	2	1.20	

(エ) 用水路 別紙参照

(オ) その他の水源施設 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

路線名	受益面積 (ha)	最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	備考
第1号支線用水路	38.91	0.3852	137.0	VU φ 500	
第2号支線用水路	2.87	0.0508	228.0	VU φ 200	
第3号支線用水路	0.93	0.0165	82.0	VU φ 125	
第4号支線用水路	35.26	0.3204	225.0	VU φ 500	
第5号支線用水路	34.63	0.3093	68.0	VU φ 450	
第6号支線用水路	1.91	0.0386	129.0	VU φ 200	
第7号支線用水路	0.81	0.0163	154.0	VU φ 125	
第8号支線用水路	0.28	0.0057	50.0	VU φ 75	
第9号支線用水路	31.69	0.3032	113.0	VU φ 450	
第10号支線用水路	4.78	0.0709	113.0	VU φ 250	
第11号支線用水路	0.88	0.0177	48.0	VU φ 125	
第12号支線用水路	0.40	0.0079	45.0	VU φ 75	
第13号支線用水路	3.78	0.0658	202.0	VU φ 250	
第14号支線用水路	2.89	0.0571	86.0	VU φ 200	
第15号支線用水路	2.30	0.0451	233.0	VU φ 200	
第16号支線用水路	2.30	0.0451	205.0	VU φ 200	
第17号支線用水路	1.25	0.024	59.0	VU φ 150	
第18号支線用水路	0.81	0.015	71.0	VU φ 125	
第19号支線用水路	0.32	0.0065	59.0	VU φ 100	
第20号支線用水路	26.23	0.2275	220.0	VU φ 450	
第21号支線用水路	12.19	0.1146	112.0	VU φ 400	
第22号支線用水路	10.31	0.1094	11.0	VU φ 400	
第23号支線用水路	1.89	0.0382	186.0	VU φ 200	
第24号支線用水路	0.11	0.0019	56.0	VU φ 75	
第25号支線用水路	0.93	0.0190	100.0	VU φ 125	
第26号支線用水路	8.42	0.1075	181.0	VU φ 400	
小計			3,173.0		

路線名	受益面積 (ha)	最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	備考
第27号支線用水路	5.59	0.0946	161.0	VU φ 400	
第28号支線用水路	5.39	0.0902	93.0	VU φ 350	
第29号支線用水路	5.04	0.0864	248.0	VU φ 350	
第30号支線用水路	4.08	0.0834	219.0	VU φ 300	
第31号支線用水路	2.98	0.0800	112.0	VU φ 250	
第32号支線用水路	0.79	0.0222	153.0	VU φ 150	
第33号支線用水路	1.86	0.0427	91.0	VU φ 250	
第34号支線用水路	0.96	0.0243	104.0	VU φ 150	
第35号支線用水路	0.61	0.0171	83.0	VU φ 125	
第36号支線用水路	0.34	0.0094	48.0	VU φ 100	
第37号支線用水路	14.04	0.1645	117.0	VU φ 350	
第38号支線用水路	0.66	0.0117	97.0	VU φ 100	
第39号支線用水路	3.94	0.0517	88.0	VU φ 200	
第40号支線用水路	2.22	0.0453	110.0	VU φ 200	
第41号支線用水路	9.14	0.0980	151.0	VU φ 300	
第42号支線用水路	9.01	0.0954	192.0	VU φ 300	
第43号支線用水路	0.60	0.0123	70.0	VU φ 125	
第44号支線用水路	0.24	0.0049	41.0	VU φ 75	
第45号支線用水路	7.34	0.0856	198.0	VU φ 300	
第46号支線用水路	7.06	0.0854	105.0	VU φ 300	
第47号支線用水路	3.98	0.0818	100.0	VU φ 300	
第48号支線用水路	0.11	0.0031	73.0	VU φ 75	
第49号支線用水路	2.00	0.0563	170.0	VU φ 250	
第50号支線用水路	0.38	0.0109	45.0	VU φ 125	
第51号支線用水路	0.83	0.0228	59.0	VU φ 125	
第52号支線用水路	0.38	0.0074	98.0	VU φ 100	
小計			3,026.0		

路線名	受益面積 (ha)	最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	備考
第53号支線用水路	0.38	0.0074	103.0	VU φ 100	
第54号支線用水路	0.23	0.0047	95.0	VU φ 75	
第55号支線用水路	2.14	0.0601	279.0	VU φ 250	
第56号支線用水路	1.74	0.0354	134.0	VU φ 200	
第57号支線用水路	0.97	0.0198	152.0	VU φ 150	
第1号支線送水管			508.0	VP φ 200	
第2号支線送水管			930.0	VP φ 450	
小計			2,201.0		
合計			8,400.0		
管径別延長		VU φ 75	360.0		
		VU φ 100	405.0		
		VU φ 125	712.0		
		VU φ 150	468.0		
		VU φ 200	1,399.0		
		VU φ 250	967.0		
		VU φ 300	965.0		
		VU φ 350	458.0		
		VU φ 400	465.0		
		VU φ 450	401.0		
		VU φ 500	362.0		
		VP φ 200	508.0		
		VP φ 450	930.0		
計			8,400.0		

#### 第4節 排水計畫

##### 1. 計畫基準雨量

17mm/hr (4時間雨量 1/10年確率)

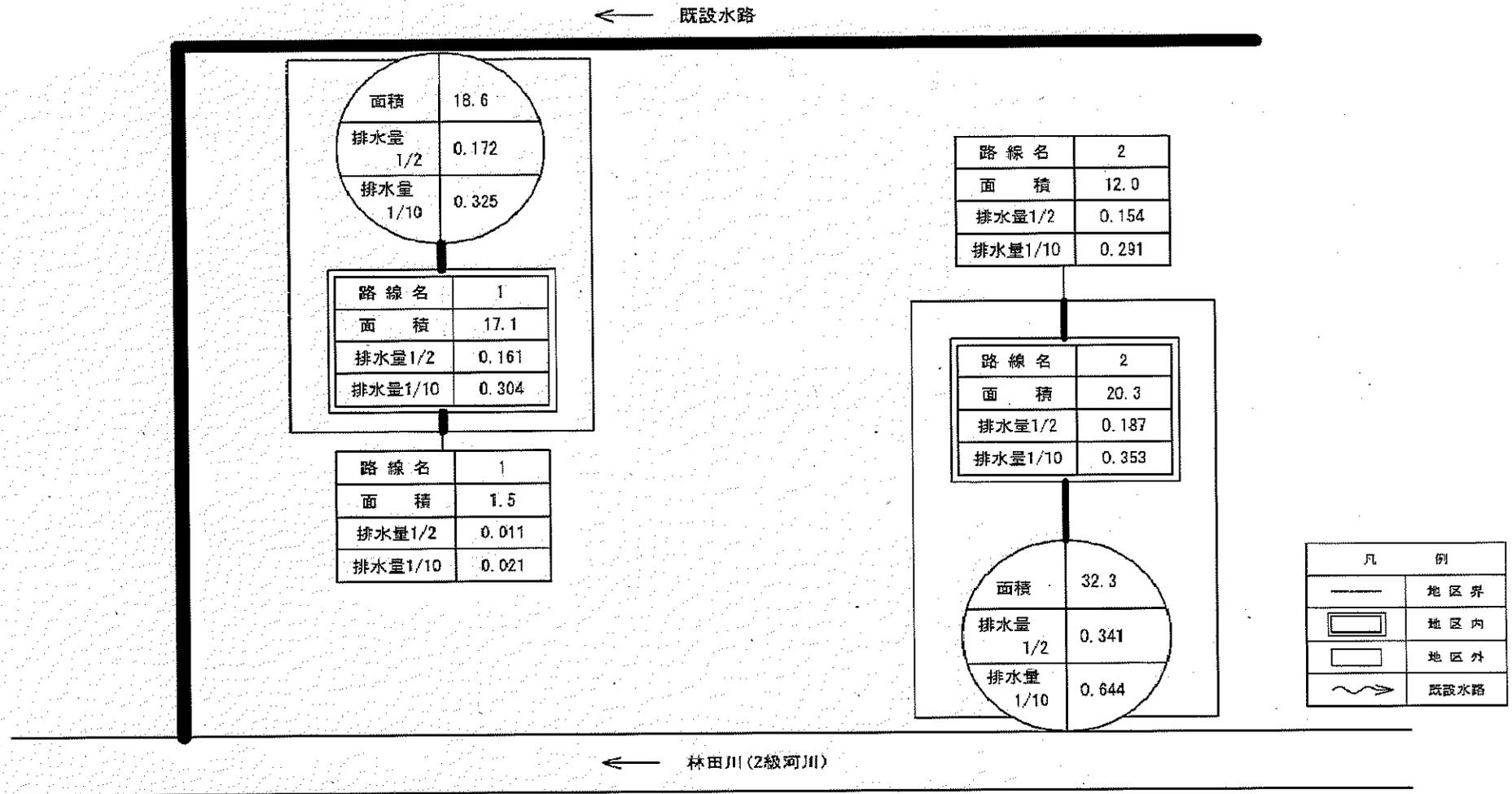
##### 2. 計畫排水方式

自然排水

##### 3. 計畫排水系統

別紙參照

別紙 計画排水系統



4. 計画排水量

(第11表-1)

排水 系統 名	受益面積 (ha)			流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	事業名			山地	平地		山地	平地	山地	平地	平地		山地	平地		
	農地整備事 業(経営体育 成型)		計								自然排水	機械排水				
															山地	
1	17.4		17.4		0.012	17						0.325			1.75	
2	20.3		20.3		0.120	17						0.644			1.99	
計	37.7		37.7		0.132							0.969			1.90	

5. 排水対策

- (1) 排水水門      該当なし
- (2) 排水機      該当なし
- (3) 排水路      別紙参照
- (4) その他      該当なし
- 5. 湛水検討      該当なし

## (3) 排水路

(第11表-4)

名称	項目 流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		農地整備事業 (経営体育成型)		計				名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
第1号支線排水路	0.002	0.56		0.56	0.0125	141.0	BF-250				路線1
第2号支線排水路	0.006	2.91		2.91	0.0601	84.0	BF-250				路線1
第3号支線排水路	0.003	1.86		1.86	0.0386	235.0	BF-250				路線1
第4号支線排水路	0.003	2.97		2.97	0.0577	121.0	BF-250				路線1
第5号支線排水路	0.001	4.24		4.24	0.0752	209.0	BF-300				路線1
第6号支線排水路	0.002	4.99		4.99	0.0910	172.0	BF-300				路線1
第7号支線排水路		0.55		0.55	0.0094	49.0	BF-250				路線2
第8号支線排水路	0.003	1.21		1.21	0.0267	171.0	BF-250				路線2
第9号支線排水路	0.001	0.67		0.67	0.0140	104.0	BF-250				路線2
第10号支線排水路	0.001	0.67		0.67	0.0140	64.0	BF-250				路線2
第11号支線排水路	0.011	1.88		1.88	0.0581	96.0	BF-350				路線2
第12号支線排水路	0.015	3.30		3.30	0.0944	138.0	BF-350				路線2
第13号支線排水路	0.015	4.38		4.38	0.1132	94.0	BF-350				路線2
第14号支線排水路	0.022	2.80		2.80	0.0997	34.0	BF-300				路線2
第15号支線排水路	0.022	2.80		2.80	0.0997	107.0	BF-300				路線2
第16号支線排水路	0.037	7.18		7.18	0.2129	17.0	BF-450				路線2
第17号支線排水路	0.083	5.30		5.30	0.3995	204.0	3AP600×600				路線2
第18号支線排水路	0.120	12.64		12.64	0.5871	53.0	3AP600×800				路線2
第19号支線排水路		1.04		1.04	0.0188	41.0	BF-250				路線2
第20号支線排水路		1.14		1.14	0.0204	91.0	BF-250				路線2
第21号支線排水路	0.001				0.0013	40.0	BF-250				路線1
第22号支線排水路		0.62		0.62	0.0104	50.0	BF-250				路線1
第23号支線排水路		2.41		2.41	0.0420	146.0	BF-250				路線1
第24号支線排水路	0.062	4.52		4.52	0.2303	107.0	BF-450				路線2
第25号支線排水路		0.30		0.30	0.0051	50.0	BF-250				路線2
第26号支線排水路	0.000	0.26		0.26	0.0048	110.0	BF-250				路線2
第27号支線排水路	0.000	0.51		0.51	0.0091	32.0	BF-250				路線2
小計						2,760.0					

## (3) 排水路

(第11表-4)

名称	項目 流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		農地整備事業 (経営体育成型)		計				名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
第28号支線排水路		0.49		0.49	0.0082	43.0	BF-250				路線2
第29号支線排水路	0.008	1.49		1.49	0.0468	134.0	BF-300				路線2
第30号支線排水路	0.008	2.64		2.64	0.0663	111.0	BF-300				路線2
第31号支線排水路		0.39		0.39	0.0066	74.0	BF-250				路線2
第32号支線排水路	0.017	3.30		3.30	0.0998	71.0	BF-300				路線2
小計						433.0					
合計						3,193.0					
規格別延長											
					BF-250	1,646.0					
					BF-300	838.0					
					BF-350	328.0					
					BF-450	124.0					
					3AP600×600	204.0					
					3AP600×800	53.0					
					計	3,193.0					
路線系統別	既設水路 掛り				BF250, 300	1198.0					路線1
	河川掛り				BF250, 300, 350, 450, 3AP600*600 *800	1995.0					路線2
					計	3193.0					

## 第5節 道路計画

### 1. 道路及び索道

(1) 道路 別紙参照

(2) 索道 該当なし

### 2. 路線配置図

別紙路線配置図参照

## 第6節 農用地造成計画

該当なし

## 第7節 洪水調整計画

該当なし

## 第8節 干拓計画

該当なし

## (1) 道路

(第12表-1)

番号	項目 路線名	幅(有効) × 延長 (m) (m)	構造	既設道路との関係	備考
	第1号支線道路	5.0 (4.0) × 102.0	敷き砂利舗装		
	第2号支線道路	5.0 (4.0) × 204.0	〃		
	第3号支線道路	5.0 (4.0) × 195.0	〃		
	第4号支線道路	5.0 (4.0) × 214.0	〃		
	第5号支線道路	5.0 (4.0) × 170.0	〃		
	第6号支線道路	5.0 (4.0) × 180.0	〃		
	第7号支線道路	5.0 (4.0) × 195.0	〃		
	第8号支線道路	5.0 (4.0) × 47.0	〃		
	第9号支線道路	5.0 (4.0) × 325.0	〃		
	第10号支線道路	5.0 (4.0) × 280.0	〃		
	第1号拡幅道路	2.0 (1.5) × 287.0	〃		既設道路の拡幅
	第2号拡幅道路	2.0 (1.5) × 247.0	〃		〃
	第3号拡幅道路	2.0 (1.5) × 202.0	〃		〃
	第1耕作道路	3.0 (2.5) × 99.0	〃		
	第2耕作道路	3.0 (2.5) × 45.0	〃		
	支線道路	5.0 (4.0) × 1,912.0			
	拡幅道路	2.0 (1.5) × 736.0			
	耕作道路	3.0 (2.5) × 144.0			
	合計	2,792.0			

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺(m)×短辺(m)	区画面積(ha)	全体面積(ha)	割合(%)	田面差(m)	備考
100 × 100	1.0	5.1	17.2	0.3	30a 区画率 87.6%
100 × 50	0.5	16.2	54.8	0.3	
100 × 30	0.3	4.6	15.5	0.3	
100 × 20	0.2	3.7	12.5	0.3	
計		29.6	100.0		

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積(ha)	表土扱い要否の理由	扱い深(cm)	土量(m <sup>3</sup> )	備考
29.6	地力保全	15	44,400	

(3) 末端道水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水 該当なし

3. 客土 該当なし

4. 農地保全 該当なし

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

## 第5章 主要工事計画

### 第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし

2. 頭首工 該当なし

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m <sup>3</sup> /min)	揚程(m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 (kw)	台数 (台)	
寺開揚水機場P1		3.27	19.4	14.6	陸上	φ125	2	モーター	18.5	2	
新田揚水機場P2		1.20	9.1	4.0	〃	φ65	2	〃	3.7	2	

4. 用水路 別紙参照

5. その他かんがい施設 該当なし

## 4. 用水路

(第17-4表)

水路名	かんがい面積 (ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
	事業名				開渠	トンネル その他	計				
	農地整備事業 (経営体育成型)		計								
第1号支線用水路	38.91		38.91	0.3852		137.0	137.0	VU φ 500			
第2号支線用水路	2.87		2.87	0.0508		228.0	228.0	VU φ 200			
第3号支線用水路	0.93		0.93	0.0165		82.0	82.0	VU φ 125			
第4号支線用水路	35.26		35.26	0.3204		225.0	225.0	VU φ 500			
第5号支線用水路	34.63		34.63	0.3093		68.0	68.0	VU φ 450			
第6号支線用水路	1.91		1.91	0.0386		129.0	129.0	VU φ 200			
第7号支線用水路	0.81		0.81	0.0163		154.0	154.0	VU φ 125			
第8号支線用水路	0.28		0.28	0.0057		50.0	50.0	VU φ 75			
第9号支線用水路	31.69		31.69	0.3032		113.0	113.0	VU φ 450			
第10号支線用水路	4.78		4.78	0.0709		113.0	113.0	VU φ 250			
第11号支線用水路	0.88		0.88	0.0177		48.0	48.0	VU φ 125			
第12号支線用水路	0.40		0.40	0.0079		45.0	45.0	VU φ 75			
第13号支線用水路	3.78		3.78	0.0658		202.0	202.0	VU φ 250			
第14号支線用水路	2.89		2.89	0.0571		86.0	86.0	VU φ 200			
第15号支線用水路	2.30		2.30	0.0451		233.0	233.0	VU φ 200			
第16号支線用水路	2.30		2.30	0.0451		205.0	205.0	VU φ 200			
第17号支線用水路	1.25		1.25	0.0240		59.0	59.0	VU φ 150			
第18号支線用水路	0.81		0.81	0.0150		71.0	71.0	VU φ 125			
第19号支線用水路	0.32		0.32	0.0065		59.0	59.0	VU φ 100			
第20号支線用水路	26.23		26.23	0.2275		220.0	220.0	VU φ 450			
第21号支線用水路	12.19		12.19	0.1146		112.0	112.0	VU φ 400			
第22号支線用水路	10.31		10.31	0.1094		11.0	11.0	VU φ 400			
第23号支線用水路	1.89		1.89	0.0382		186.0	186.0	VU φ 200			
第24号支線用水路	0.11		0.11	0.0019		56.0	56.0	VU φ 75			
小計						2,892.0	2,892.0				

## 4. 用水路

(第17-4表)

水路名	項目	かんがい面積 (ha)		通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
		事業名			開渠	トンネル その他	計				
		農地整備事業 (経営体育成型)	計								
第25号支線用水路		0.93	0.93	0.0190		100.0	100.0	VU φ 125			
第26号支線用水路		8.42	8.42	0.1075		181.0	181.0	VU φ 400			
第27号支線用水路		5.59	5.59	0.0946		161.0	161.0	VU φ 400			
第28号支線用水路		5.39	5.39	0.0902		93.0	93.0	VU φ 350			
第29号支線用水路		5.04	5.04	0.0864		248.0	248.0	VU φ 350			
第30号支線用水路		4.08	4.08	0.0834		219.0	219.0	VU φ 300			
第31号支線用水路		2.98	2.98	0.0800		112.0	112.0	VU φ 250			
第32号支線用水路		0.79	0.79	0.0222		153.0	153.0	VU φ 150			
第33号支線用水路		1.86	1.86	0.0427		91.0	91.0	VU φ 250			
第34号支線用水路		0.96	0.96	0.0243		104.0	104.0	VU φ 150			
第35号支線用水路		0.61	0.61	0.0171		83.0	83.0	VU φ 125			
第36号支線用水路		0.34	0.34	0.0094		48.0	48.0	VU φ 100			
第37号支線用水路		14.04	14.04	0.1645		117.0	117.0	VU φ 350			
第38号支線用水路		0.66	0.66	0.0117		97.0	97.0	VU φ 100			
第39号支線用水路		3.94	3.94	0.0517		88.0	88.0	VU φ 200			
第40号支線用水路		2.22	2.22	0.0453		110.0	110.0	VU φ 200			
第41号支線用水路		9.14	9.14	0.0980		151.0	151.0	VU φ 300			
第42号支線用水路		9.01	9.01	0.0954		192.0	192.0	VU φ 300			
第43号支線用水路		0.60	0.60	0.0123		70.0	70.0	VU φ 125			
第44号支線用水路		0.24	0.24	0.0049		41.0	41.0	VU φ 75			
第45号支線用水路		7.34	7.34	0.0856		198.0	198.0	VU φ 300			
第46号支線用水路		7.06	7.06	0.0854		105.0	105.0	VU φ 300			
第47号支線用水路		3.98	3.98	0.0818		100.0	100.0	VU φ 300			
第48号支線用水路		0.11	0.11	0.0031		73.0	73.0	VU φ 75			
小計						2,935.0	2,935.0				

## 4. 用水路

(第17-4表)

水路名	項目	かんがい面積 (ha)		通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
		事業名			開渠	トンネル その他	計				
		農地整備事業 (経営体育成型)	計								
第49号支線用水路		2.00	2.00	0.0563		170.0	170.0	VU φ 250			
第50号支線用水路		0.38	0.38	0.0109		45.0	45.0	VU φ 125			
第51号支線用水路		0.83	0.83	0.0228		59.0	59.0	VU φ 125			
第52号支線用水路		0.38	0.38	0.0074		98.0	98.0	VU φ 100			
第53号支線用水路		0.38	0.38	0.0074		103.0	103.0	VU φ 100			
第54号支線用水路		0.23	0.23	0.0047		95.0	95.0	VU φ 75			
第55号支線用水路		2.14	2.14	0.0601		279.0	279.0	VU φ 250			
第56号支線用水路		1.74	1.74	0.0354		134.0	134.0	VU φ 200			
第57号支線用水路		0.97	0.97	0.0198		152.0	152.0	VU φ 150			
第1号支線送水管						508.0	508.0	VP φ 200			
第2号支線送水管						930.0	930.0	VP φ 450			
	小計					2,573.0	2,573.0				
	合計					8,400.0	8,400.0				



## 第2節 排水施設

1. 排水水門 該当なし
2. 排水機 該当なし
3. 排水路 別紙参照
4. その他排水施設 該当なし

## 3. 排水路

(第18表-3)

水路名	項目	受益面積			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長(m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
		事業名				開渠	トンネル その他	計				
		農地整備事業 (経営体育成型)		計								
第1号支線排水路		0.56		0.56	0.0125	141.0		141.0	BF-250			
第2号支線排水路		2.91		2.91	0.0601	84.0		84.0	BF-250			
第3号支線排水路		1.86		1.86	0.0386	235.0		235.0	BF-250			
第4号支線排水路		2.97		2.97	0.0577	121.0		121.0	BF-250			
第5号支線排水路		4.24		4.24	0.0752	209.0		209.0	BF-300			
第6号支線排水路		4.99		4.99	0.0910	172.0		172.0	BF-300			
第7号支線排水路		0.55		0.55	0.0094	49.0		49.0	BF-250			
第8号支線排水路		1.21		1.21	0.0267	171.0		171.0	BF-250			
第9号支線排水路		0.67		0.67	0.0140	104.0		104.0	BF-250			
第10号支線排水路		0.67		0.67	0.0140	64.0		64.0	BF-250			
第11号支線排水路		1.88		1.88	0.0581	96.0		96.0	BF-350			
第12号支線排水路		3.30		3.30	0.0944	138.0		138.0	BF-350			
第13号支線排水路		4.38		4.38	0.1132	94.0		94.0	BF-350			
第14号支線排水路		2.80		2.80	0.0997	34.0		34.0	BF-300			
第15号支線排水路		2.80		2.80	0.0997	107.0		107.0	BF-300			
第16号支線排水路		7.18		7.18	0.2129	17.0		17.0	BF-450			
第17号支線排水路		5.30		5.30	0.3995	204.0		204.0	3AP600×600			
第18号支線排水路		12.64		12.64	0.5871	53.0		53.0	3AP600×800			
第19号支線排水路		1.04		1.04	0.0188	41.0		41.0	BF-250			
第20号支線排水路		1.14		1.14	0.0204	91.0		91.0	BF-250			
第21号支線排水路		0.00		0.00	0.0013	40.0		40.0	BF-250			
第22号支線排水路		0.62		0.62	0.0104	50.0		50.0	BF-250			
第23号支線排水路		2.41		2.41	0.0420	146.0		146.0	BF-250			
第24号支線排水路		4.52		4.52	0.2303	107.0		107.0	BF-450			
第25号支線排水路		0.30		0.30	0.0051	50.0		50.0	BF-250			
第26号支線排水路		0.26		0.26	0.0048	110.0		110.0	BF-250			
第27号支線排水路		0.51		0.51	0.0091	32.0		32.0	BF-250			
小計						2,760.0		2,760.0				



### 第3節 道路及び索道

#### 1. 道路

(1) 道路の総括表 別紙参照

2. 索道 該当なし

第4節 農用地造成 該当なし

第5節 洪水調整施設 該当なし

第6節 干拓施設 該当なし

## (1) 道路の総括表

路線名	項目 幅(有効)×延長		構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
	(m)	(m)		名称	構造	数量 (箇所)				
第1号支線道路	5.0	(4.0) × 102.0	敷砂利舗装							
第2号支線道路	5.0	(4.0) × 204.0	敷砂利舗装							
第3号支線道路	5.0	(4.0) × 195.0	敷砂利舗装							
第4号支線道路	5.0	(4.0) × 214.0	敷砂利舗装							
第5号支線道路	5.0	(4.0) × 170.0	敷砂利舗装							
第6号支線道路	5.0	(4.0) × 180.0	敷砂利舗装							
第7号支線道路	5.0	(4.0) × 195.0	敷砂利舗装							
第8号支線道路	5.0	(4.0) × 47.0	敷砂利舗装							
第9号支線道路	5.0	(4.0) × 325.0	敷砂利舗装							
第10号支線道路	5.0	(4.0) × 280.0	敷砂利舗装							
第1号拡幅道路	2.0	(1.5) × 287.0	敷砂利舗装							
第2号拡幅道路	2.0	(1.5) × 247.0	敷砂利舗装							
第3号拡幅道路	2.0	(1.5) × 202.0	敷砂利舗装							
第1耕作道路	3.0	(2.5) × 99.0	敷砂利舗装							
第2耕作道路	3.0	(2.5) × 45.0	敷砂利舗装							
支線道路	5.0	(4.0) × 1912.0								
拡幅道路	2.0	(1.5) × 736.0								
耕作道路	3.0	(2.5) × 144.0								
合計		2,792.0								

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積(ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量(m <sup>3</sup> )	面積(ha)	土量(m <sup>3</sup> )	
	5.1	1.0ha(100m×100m)		5.1	7,650	本地率 98%
	16.2	0.5ha(100m×50m)		16.2	24,300	
	4.6	0.3ha(100m×30m)		4.6	6,900	
	3.7	0.2ha(100m×20m)		3.7	5,550	
計	29.6			29.6	44,400	

(2) 末端用水路等 該当なし

(3) 末端排水路等 該当なし

2. 暗渠排水 該当なし

3. 客 土 該当なし

4. 除 礫 該当なし

5. 農地保全 該当なし

第8節 老朽ため池改修計画 該当なし

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着工及び完了の予定時期

着手 令和8年4月

完了 令和14年10月

工程表

		年度									備考	
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度		
区画整理	整地工			—————								
	道路工			—————								
	用水路工			—————								
	排水路工			—————								
実施設計		—————										
換地計画		—————										

## 第8章 環境と調和の配慮

### 1. 基本方針

自然環境等地域資源の保全を基本とし、地域ぐるみによる田園環境の保全、地域住人の合意形成等による環境に配慮した農業農村整備事業の実施が重要である。本事業では『人と自然がよりよい未来あすを育むまち』の達成のための5つの基本目標のうち、特に「(3)多様な自然環境を維持します」に重点を置くこととする。

### 2. 当該地域の生態系の現況

#### ① 農業生産環境

農業の有する多面的機能を発揮するため、計画的な農業基盤整備を推進し、優良農地の保全に努める。

市街地周辺の田園環境については、適正な土地利用を図るほか、農地については農業基盤を確保し、自然環境の維持、確保に努める。

#### ② 環境保全対策のあり方

整備前と同程度の種数・個体数の生物が生息できる環境を維持する。

### 3. 当該地区における環境配慮の方法

コガムシやトノサマガエルは水田やため池などの止水域を利用するため、これまで通り水田環境を維持していくことが最も重要である。

トノサマガエルに対する直接的な配慮案として、水路内に転落したカエル類がはい上がれるよう「カエル脱出用スロープの設置」「水路壁面を緩傾斜にする」「水路の水面から陸地までの距離を可能な限り短くする」などの配慮を検討する。

ニホンイシガメの主要な生息地はため池やその周辺と考えられるが、ため池周辺の水路を改修する際は溝蓋の設置や水路壁面を緩傾斜にするなどの取り組みが望まれる。

## 第9章 換地計画の概要

### 第1節 換地計画を作成する上で基本的な考え方

本地区は、たつの市域の東部に位置し、稲作を中心に野菜(露地)を栽培している。現状農地の区画は小さく、農道の幅員も狭い。

農用地の区画整理と合わせ、道路網の整備、用排水路の分離、パイプライン化による農作業の省力化を図るとともに、換地工区を全区とし、小区画の分散した農地を利用権設定等により集団化を図ることで、生産性の向上を図る。

### 第2節 換地区の設定

#### (1) 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区	換地区の住所	面積 (ha)
全区	兵庫県たつの市神岡町沢田	33.4

#### (2) 換地区を設定する理由

該当なし

### 第3節 換地計画樹立の基本方針

#### 1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
全区	<p>換地交付の基準とする従前の土地の地積は、県営土地改良事業計画確定の日の登記簿地積とする。</p> <p>① 但し、当地区は地籍調査未了であるため、地区全体で算出された地積の合計を登記簿地積の合計で除して、比例按分率にて算出した比率を登記簿地積で乗し、その地積を換地交付の基準地積とする。</p> <p>② 法務局に分筆測量図もしくは、地積更正登記がある土地は上記①は採用しない。</p> <p>③ 但し、登記簿地積と現況地積が著しく相違する土地がある場合は土地家屋調査士又は測量士が隣接所有者の立会を得て実測した地積とする。その場合①は採用しない。</p> <p>④ 自小作調整による従前地地積の変動は、地主小作双方合意のうえ農業委員会に受理されたもので、自小作解消の申し出のあった土地について申し出の地積により従前地地積を調整するものとする。</p> <p>⑤ 既にも買取又は寄付による道路・水路等で、所有権移転登記未了の土地は、その土地の所有者の同意を得て、従前の土地の対象としない。</p>





## 4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区分 換地区名	番号	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他	
全区	1-1	農業用施設用地	たつの市神岡町沢田字下与 881番地1 外	1,702	不換地特別減歩見合いの 創設換地	土地改良区	最終取得予定者：沢田富農(株)	
	1-2	農業用施設用地	たつの市神岡町沢田字下与 885番地 外	1,154	異種目換地	従前の土地所有者		
	5-1	市道拡幅用地	たつの市神岡町沢田字上与 343番地1 外	310.65	不換地特別減歩見合いの 創設換地	たつの市		
	5-2	市道拡幅用地	たつの市神岡町沢田字中与 441番地1 外	602.30	不換地特別減歩見合いの 創設換地	たつの市		
	5-3	市道拡幅用地	たつの市神岡町沢田字上与 277番地1 外	89.08	不換地特別減歩見合いの 創設換地	たつの市		
	計			3,858.03				
				不換地特別減歩見合いの 創設換地	2,704.03			
				異種目換地	1,154			
合計				3,858.03				

#### 第4節 土地の評価及び清算の方法

##### 1. 評価の方法

条件差差積清算方式(標準値よりの増減点方式)により、次により行う。

- (1) 従前地の評価は登記簿地目毎に評価を行い、標準値の地目は田を標準値とし、それ以外の地目は増点・減点とする。また、県沿い地などの特殊地については、標準値の1㎡当りの単価に、各特殊地の評価点数を乗じて算定する。評価額は換地・評価委員会で定める。
- (2) 評価点数は、地目毎、特殊地毎に決定し採用した増減点数を、換地・評価委員会で現地踏査の上決定し、標準地の評価点数に項目別の増減点数を加えて算定する。
- (3) 従前地一筆の土地に地目が異なる登記がある場合は、現地を確認した上評価を行う。
- (4) 換地の評価価格は、従前地の標準価格を換地交付率で除して算定する。
- (5) 換地の土地評価は、工事後、新たに生じた条件(高畦畔・不整形(全部・部分)、三角地(部分))については、現地踏査のうえ評価点数を決定し、評価点数に標準値の1㎡1点当たり単価を乗じて算出する。特殊地区域についても同様に標準値の1㎡1点当りの単価に各特殊地の評価点数を乗じて算定する。

##### 2. 清算の方法

条件差差積清算方式

#### 第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

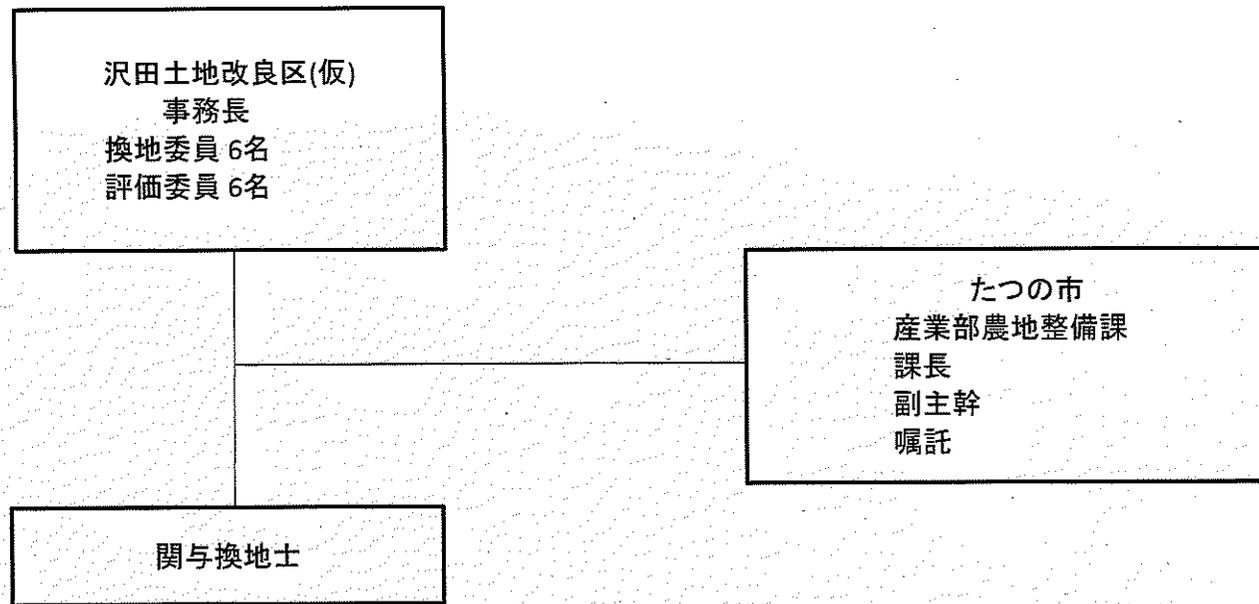
区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定年度	換地処分予定年度	備考
全区	令和6年度～令和13年度	令和14年度	令和14年度	

#### 第6節 換地処分の時期に関する特則

換地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項ただし書きの規定により換地処分を行うものとする。

換地区	選 定 事 務			処 分 事 務		
	直営・委託の区分及び項目	担当者 (委託者)	着手の時期	直営・委託の区分及び項目	担当者 (委託者)	完了の時期
全区	委託	沢田土地改良区換地業者へ再委託	選定事務着手年度 令和8年度	委託	沢田土地改良区(仮)換地業者へ再委託	工事完了(予定) 令和14年度 換地計画樹立 令和14年度 換地処分 令和14年度

## 換地事務処理体制（機構図）及び処理体制



### (処理方針)

沢田土地改良区(仮)の元、関係組合員から代表である換地委員、評価委員を選定し、各委員の長を決める。たつの市産業部農地整備課と連携して事業推進に努める。

なお、換地業務に関しては、換地業者に委託を行い、土地改良換地士の関与のもとに、三位一体となった換地事務処理体制の確立に万全を期する計画である。

第10章 事業費の総額及び内訳

(単位：千円) (第26表)

区 分	事 業 費	備 考
1. 工事費	841,500	
1.1 区画整理工	761,200	
1.1.1 整 地 工	128,700	
1.1.2 道 路 工	44,000	
1.1.3 用 水 路 工	456,500	
1.1.4 排 水 路 工	132,000	
1.2 用水路工	80,300	
2. 測量試験費	139,700	
3. 補 償 費	68,200	
4. 換 地 費	50,600	
事業費 計	1,100,000	
5. 事 務 費	55,000	
総 合 計	1,155,000	

事務費＝事業費×5.0%(県営事業)

第11章 効 用

(単位：千円) (第27表)

事業名	項目 区分	年総効果(便益)額	年総増加農業所得額		現況年総農業所得額	備考
				うち機能向上分		
農地整備事業(経営体育成型)	食料の安定供給の確保に関する効果	87,483	87,945			
	作物生産効果	12,092	9,467			
	営農経費節減効果	78,518	78,518			
	維持管理費節減効果	△ 3,127	△ 40			
	農業の持続的発展に関する効果	42				
	耕作放棄防止効果	42				
	農業の振興に関する効果	1,261				
	地籍確定効果	953				
	非農用地等創設効果	308				
	その他効果	3,510				
	国産農産物安定供給効果	3,510				総費用総便益比
	計	92,296	87,945	0	8,001	1.44

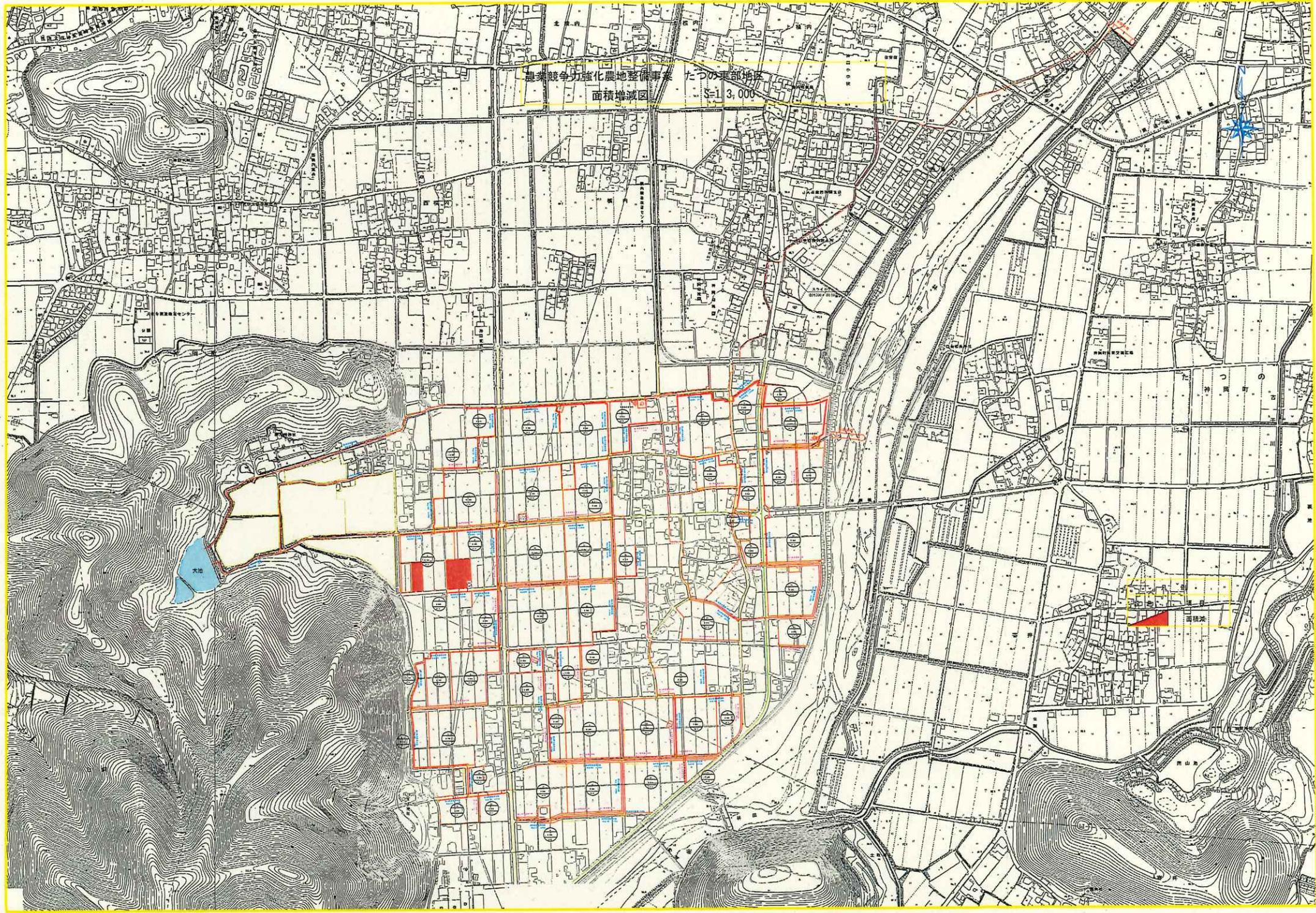
総便益額(現在価値化) 1,534,611千円

第12章 関連する事業

第13章 現況・計画図面

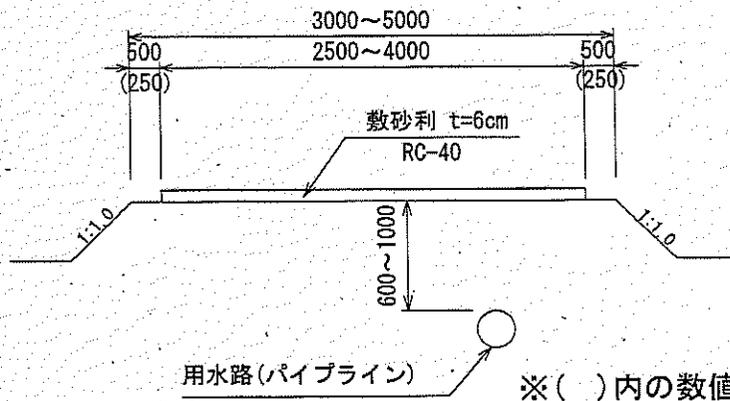
1. 現況平面図
2. 計画平面図及び土地利用計画図
3. 主要構造図

農業競争力強化策推進事業 七つの東部地区  
面積増減図 5-1 3,000



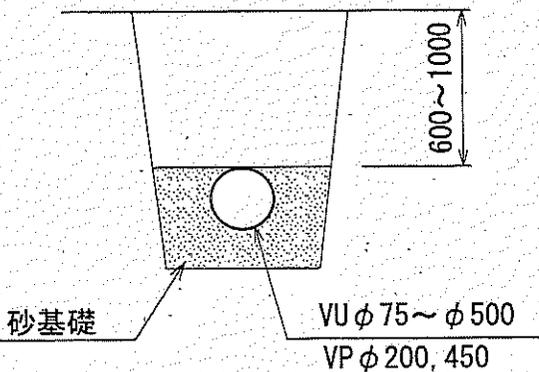
# 主要構造図

## 道路工

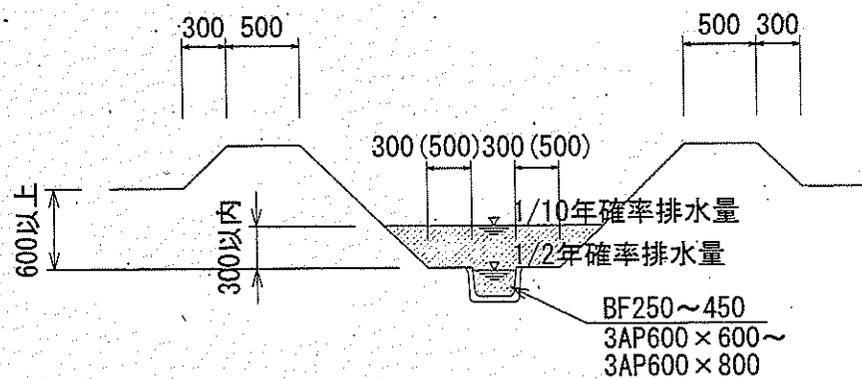


※( )内の数値は耕作道路(W=3.0m)の場合

## 用路工



## 排水工(開水路)

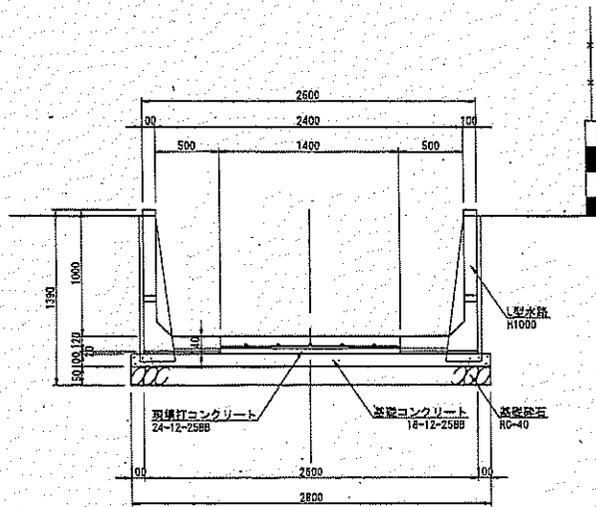


# 水路改修標準図

1:20

## 標準断面図

新設L型水路区間



底板打換え区間

